

ようこそ！ 現代教育実践コース
国際教育プログラム へ

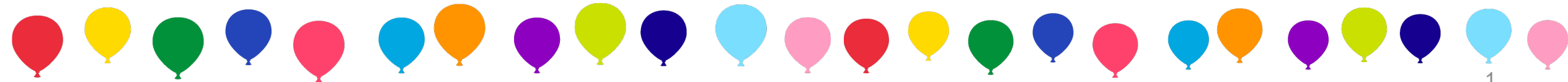


国立大学法人
東京学芸大学



現代教育実践コース国際教育プログラムのねらい

- 多様な文化的背景をもつ子どもたちが共に生き生きと、ゆたかに学ぶことのできる教室はどのように実現できるでしょうか。本プログラムでは、国の内外を問わず、すべての子どもたちが、お互いを尊重し協力しつつ、ともに生きることができるよう人間形成に取り組む教員の養成をめざします。そのために人間の多様性と共通性を踏まえた教育実践を、国際的視野から追究します。



主な授業科目：1・2年次

【1年次】 1年次では、教育学や心理学の基礎を身につけます

- ★ 国際教育プログラム入門セミナー
- ★ 国際教育基本文献講読
- ★ 教育実践概論A～D
- ★ 比較教育学研究

【2年次】 2年次では、国際教育に関する専門的な科目を学びます

- ★ 国際教育交流史
- ★ 国際教育のカリキュラム
- ★ 教育開発と教育協力
- ★ 海外・帰国児童生徒教育論
- ★ 異文化間心理学
- ★ 国際教育臨床
- ★ 授業観察演習



主な授業科目：3・4年次

【3年次】 3年次では、専門的な議論を深めるとともに研究法を学びます

- ★ 国際教育演習A～D
- ★ 国際教育フィールド研究Ⅰ
- ★ 教育実地研究Ⅰ、事前・事後の指導

【4年次】 4年次では、教育の理論研究と実践研究の総まとめを行います

- ★ 教職実践演習
- ★ 国際教育フィールド研究Ⅱ
- ★ 卒業研究





<https://www.u-gakugei.ac.jp/tguweb/gakka/0200.html>



<https://www.u-gakugei.ac.jp/tguweb/gakka/0200.html>

先輩からの メッセージ①



「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」

これは、ユネスコ憲章前文の冒頭に書かれている言葉です。国際教育選修での4年間で、「平和のとりで」を自分自身に築くこと、そして子どもたちにどう築かせていくのかということを考えてきました。その中で、人間の「共通性」に着目することや、異なる考えをもつ相手を受け止める「受容性」、そして学校教育の中で「多様性」を大切にしていきたいと思う心が育ちました。

国際教育では、国内外問わず「仕方がない」「どうしようもない」と放置されてしまっている諸問題に対して、たとえその答えがなくても沢山議論を行います。話し合う時間、環境があると共に、様々なバックボーンをもち、留学や海外ボランティアなどの経験を積んだ仲間、そして自由な私たちを受け止めてくださる教授方が国際教育にはいます。

数年前まで、海外になんて縁がなかった地方に住む高校生が、この学科を選んだことによって、沢山の世界を見ることができました。4年生になった今でも、新しい発見や疑問が生まれる毎日で、もっともっと学びたいと思っています！

ぜひ皆さんも自分にとっての「国際教育」を考えてみませんか？

<https://www.u-gakugei.ac.jp/tguweb/gakka/0200.html>

先輩からのメッセージ②



国際教育の授業というと、海外からの留学生と共に学んだり、英語を使うものを思い浮かべる方が多いかもしれませんが、実際には海外とのつながりが直接的には見えないような授業もあります。

私は幼い頃から海外に興味があり、日本とは異なる文化や言語に魅力を感じる事が多かったのですが、大学での講義を受けたり、大学を通じて知ったボランティア活動に参加する中で、日本の教育の現状や、そこに内在する様々な課題にも目を向ける機会を得て、視野が広がりました。また、日本の文化を大切にしようという気持ちも強くなりました。

国際教育の学生は、教育を考える際の視点も、人によって大きく違います。自分とは全く違う考えに出会うことができることも魅力の一つだと思います。

小学校に「国際教育」という教科はありませんが、将来は教科の枠にこだわることなく、様々な授業の中で国際理解教育を実現したいです。



国際教育プログラムでは
世界的視野にたって日本の教育にとりくむ教師をめざす
みなさんをお待ちしています！



Gakugei